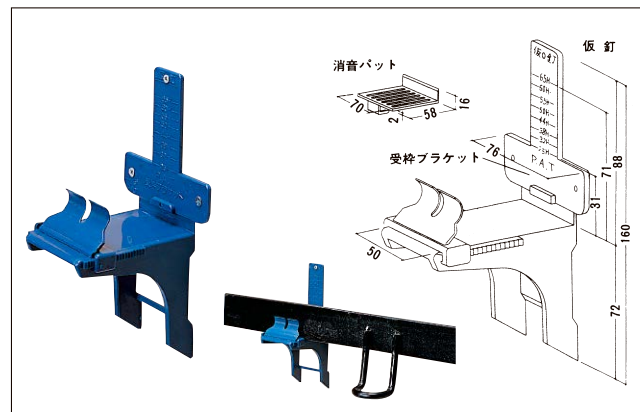


受枠ホルダー



〈単位：mm〉

h	受枠寸法 H×W×T	価格(円)
25	L6×60×31	600
32	L6×60×38	
38	L6×60×44	
44	L6×60×50	
50	L6×60×56	
55	L6×60×61	
60	L6×60×66	
65	L6×60×71	
75	L6×60×81	

製品情報

特長

1. 受枠施工は従来の1/5に短縮でき仕上がり正確です。
2. 消音パットを使うことにより音をカット。ゴム貼り、リップ止めは必要ありません。
3. 受枠の倒れがありません。
4. 受枠継目の段差がありません。
5. レベル合わせが容易です。
6. ABS樹脂製ですので安全性も高く錆びる事ありません。
7. グレーチング、マスの高さ25mmから75mmまでOKです。
8. 消音パットは取替えることができます。

施工手順

1

受枠取付

グレーチングの高さにスミ打ち

2

コンクリート打設後ゲージ板を折り曲げると角穴が出る

ブラケットを目盛に合せ取付

不要ゲージ板キャップ除去

3

消音パット

1.5

ブラケットの角穴へパット入

4

受枠

グレーチング

消音パット

ブラケット本体

コンクリート

消音パットをブラケットに差し込む

パット付グレーチング取付完了



ルーフドレン



フロアーハッチ



ピット金物



玄関マット



ルーバー



FRP
グレーチング



F-BOX



排水
ジョイント



排水
トラップ